

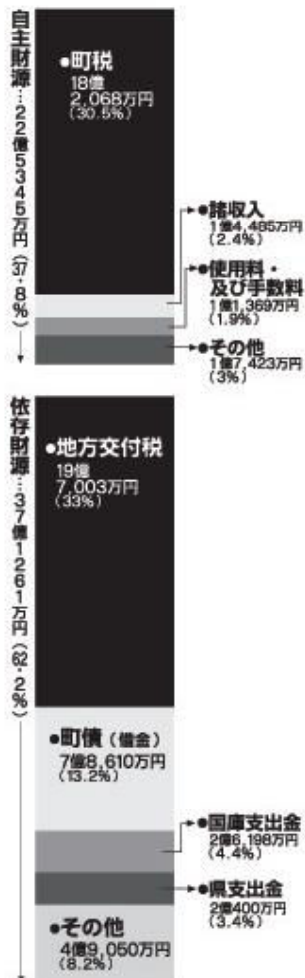


# 決算

平成16年度の町の家計簿が完成しました。町がどのように暮らしているのか、町民が暮らすための町政運営の状況が、国・県からの補助金や町民からの納税など、町の家計簿のありさまがわかります。

一般会計  
**収入** 59億6,606万円

INCOME



法人町民税、固定資産税がわずかに増収。  
地方交付税は、「三位一体改革」の影響により減少。

一般会計の収入総額は、59億6,606万円。これは、前年度に比べ1,348万円減少しました(0.2パーセント)。  
収入は、「自主財源」と「依存財源」に分けることができます。自主財源は、町税や使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など町が独自に収入できる財源で、平成16年度では、収入全体の37.8パーセント、総額22億5,345万円でした。このうち町税は、個人町民税の減少があったものの、固定資産税や法人町民税の増加などで4.4パーセント増の18億2,068万円。  
依存財源は、地方交付税(全国にある各市町村の財政力のバランスを取るために国から配分されるお金)、国や県からの交付金、町債(道路や公園、学校など、町が行う建設事業などの資金を調達するために国などから借り入れるお金)などで、収入全体の62.2パーセントを占めています。地方譲与税が所管課と税の創設などにより30パーセント増となりました。  
このうち町の収入の3割を占める地方交付税は、国・地方税財政の「三位一体改革」等の影響から3.9パーセント、額にして8,000万円あまり減少しています。また、町債は0.5パーセント増の7億8,610万円、国庫支出金、県支出金は合わせて32.6パーセント減となりました。



●施設教育費増進が児童対象だった「児童手当」が、全体的に15歳未満の3年未満まで対象が大幅に拡大。第1子、第2子はそれぞれ5,000円ずつ、第3子からは10,000円ずつを支給。(写真左)  
●児童手当の増進が町民の生活に与える影響は「次世代学校」基本計画を77-16年度に、実施計画を16-18年度に行い、平成20年度以降に工事着手予定。(写真右)

一般会計  
**支出** 58億7,632万円

EXPENDITURE



中学校建設に向け基金の積立を開始。  
児童手当もさらに拡充。  
限りある財源の効率的な運用に努めました。

平成16年度は、どんな仕事にお金を使ったのでしょうか。一般会計の支出総額は、58億7,632万円。前年度に比べると0.3パーセント、額にして1,679万円の増となっています。  
支出は、使われるお金の目的によって民生費や教育費、土木費など12項目に分けられています。このうち最も大きな割合を占めているのが公債費、つまり町の借金の返済です。次に多いものが民生費。この中でも受給対象が小学校3年生まで拡大になった児童手当の支出額が増加しました。  
このほか土木費では「町道田町・大池線」など道路整備に2億5,261万円を、「大池公園」整備に5,696万円を使いました。総務費では参議院議員通常選挙と県知事選挙に2,066万円を使いました。  
教育費では矢吹中学校改築に向け、整備基金原資の積立として2,040万円を使いました。また、文化センター事業「劇団四季ファミリーミュージカル」開催のために420万円を使いました。また、衛生費では「西山墓園」の増設に428万円、農林水産業費では農道の改良に8,980万円を使いました。  
さらに、議会費は議員定数削減によって11.7パーセントの減少、災害復旧費は台風23号による被災のため166.4パーセントの増加となりました。



●町東部を南北に結ぶ町道「田町・大池線」。平成16年度は大池公園周辺の道路改良工事(歩道を全幅幅員10.5m・延長400m)を行う。実施設計、現地調査、物件移轉の作業費を含む。(写真左)  
●「議員定数削減」に基づき、従来の定数28人から18人に議員定数を削減。議員報酬を含む、議会費が11.7パーセントの減に。(写真右)



## 民生費

●社会福祉協議会運営などのために(629万円) ●敬老会開催のために(955万円) ●高齢者福祉のために(1,621万円) ●障がいをもつ方の支援のために(1億1,279万円) ●児童手当支給、乳幼児医療費助成のために(1億2,366万円)

## 土木費

●町道「田町・大池線」ほか14路線整備のために(2億5,261万円) ●町道等維持管理・改良のために(5,702万円) ●大池公園など整備のために(7,186万円)

## 総務費

●広報誌印刷のために(579万円) ●町長などの特別職と町職員の給与のために(13億3,308万円) ●参議院議員通常選挙と県知事選挙のために(2,066万円) ●OA推進のために(6,893万円)

## 教育費

●矢吹中学校整備基金のために(2,000万円) ●学校給食調理委託のために(4,014万円) ●英語指導助手招致と中学生海外派遣のために(1,379万円) ●要保護児童などへの就学支援のために(990万円) ●文化センター運営と事業開催のために(1,222万円)

## 衛生費

●生活習慣病検診や予防接種のために(5,857万円) ●西山墓園増設のために(427万円) ●合併浄化槽設置補助のために(1,788万円) ●水道水の安定供給のために(1億7,715万円)

## 農林水産業費

●農道改良のために(8,984万円) ●小池やため池等の整備のために(1,448万円) ●羽鳥幹線水路等の整備のために(2,392万円)

## 農工費

●商工会への補助等のために(643万円) ●中小企業金融対策のために(9,000万円)

## 災害復旧費

●道路、河川、農業用施設などの復旧のために(1,180万円)